

法隆寺世界遺産コース

世界文化遺産を堪能!斑鳩三塔めぐり

法隆寺五重塔、法輪寺三重塔、法起寺三重塔、これらの斑鳩の里を象徴する三塔を超える高さの建物のない、田園風景の中にレンゲやコスモスなど季節の花を楽しめるのどかなコース。

距離: 7.3km 初級
獲得標高: 63m

コース情報



斑鳩三塔に数えられる
法輪寺の三重塔 ②

1944年に落雷で焼失した国宝であった三重塔は1975年に旧来の場所に再建された飛鳥様式の塔です。



写真: 斑鳩町教育委員会 提供

中宮寺跡史跡公園 ④

聖徳太子が建立したと伝わる尼寺・中宮寺跡の金堂と塔のあった基壇が復元され公園となっています。



コスモスと 法起寺の 国宝三重塔 ③

世界遺産に登録されている法起寺には706年完成の日本現存最古の美しい三重塔(国宝)があります。周辺にはコスモス畑が広がります。



藤ノ木古墳 ⑦

藤ノ木古墳は直径48mの大型円墳で、6世紀後半の築造とされています。古墳は国の史跡になっています。



天満池 ⑨

奈良にはため池が多くみられ、奈良盆地特有の田園風景となっています。斑鳩神社や法隆寺の五重塔、遠くには二上山をのぞみ朝焼け夕焼けも美しいスポットです。



法隆寺南大門(室町時代国宝) ⑤

法隆寺 i センターからの参道に行くとすぐに法隆寺の玄関にあたる総門が見えてきます。創建時のものは、1435年に焼失し、1438年に現在の門が再建されました。

おもてなし情報

サイクリストにやさしい宿



レンタサイクル



まちの自転車屋さん

